

桐原書店の教材（「検定教科書」「漢文必携」）以外の漢文を「漢プロ」に取り込むには

【概要】

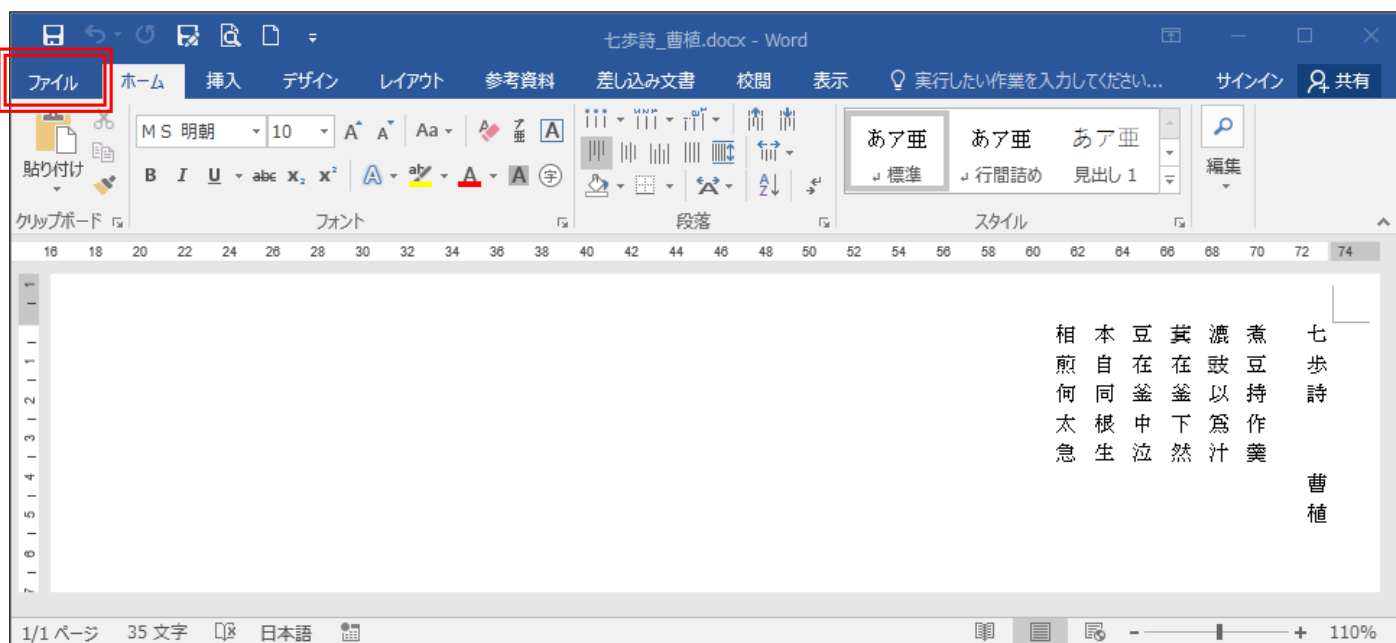
パソコンやアプリケーションで文字を表示させる規格「文字コード」にはいくつかの種類があり、「漢プロ」では「SHIFT-JIS」を用いています。 ※「SHIFT-JIS」は、Windows パソコンで「ANSI」と表示される場合もあります。上記の教材はあらかじめ「SHIFT-JIS」規格に則って作成されていますが、上記の教材以外の漢文を「漢プロ」に取り込む際には、以下の要件を満たす必要があります。

- (1) 取り込めるファイルは「テキスト形式」（〇〇〇.txt）のみ。
- (2) 上記(1)のファイルの「文字コード」が「SHIFT-JIS」になっている。

以下、マイクロソフト社「WORD」の漢文を「SHIFT-JIS」規格の文字コードで、テキスト形式のファイルとして保存する手順をご説明します。

【1】「WORD」で「漢プロ」に取り込みたい漢文を用意します。「ファイル」を左クリックします。

※ パソコンのキーボードの「F12」キーを押すと、【3】までスキップできます。

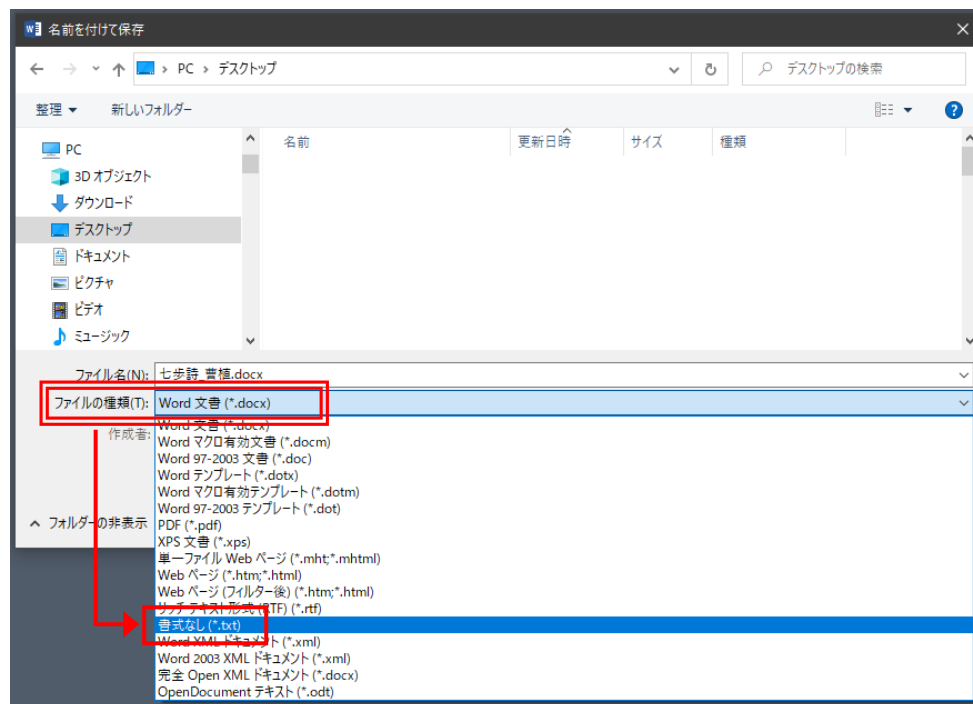


【2】「名前を付けて保存」⇒「参照」の順に左クリックします。

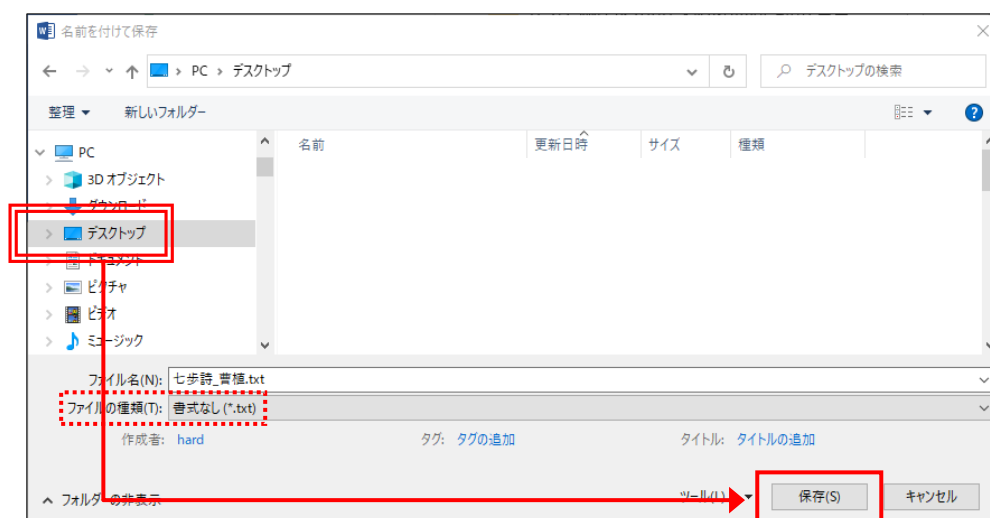


【3】「ファイルの種類」を左クリックすると、保存するときにファイル形式を選ぶリストが表示されます。

「書式なし (*.txt)」を左クリックして選択します



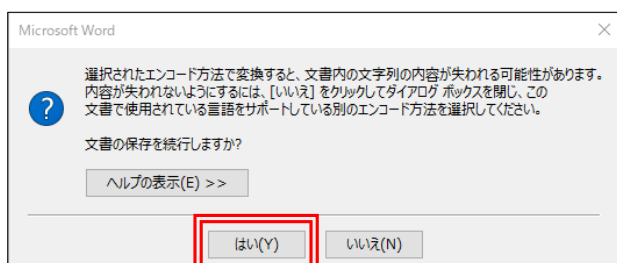
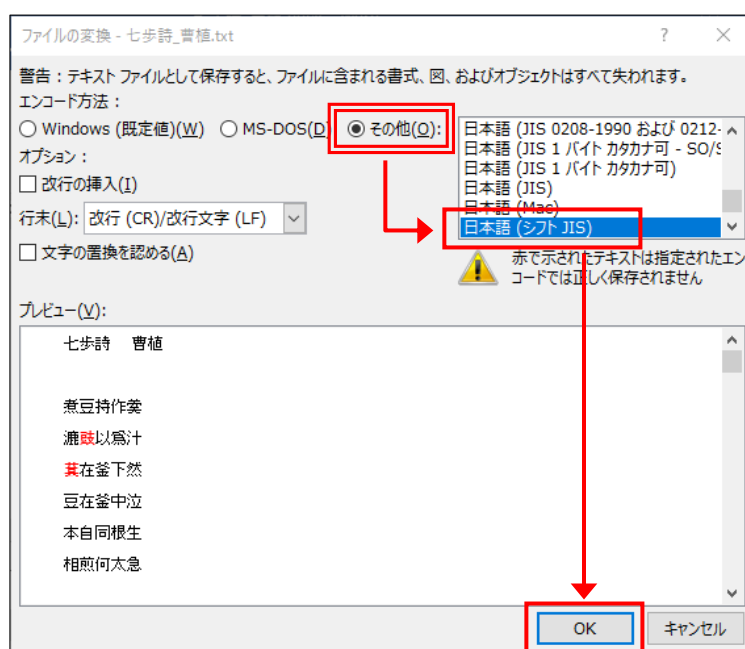
【4】「デスクトップ」などのわかりやすい保存先を指定し、「保存」を左クリックします。



【5】「エンコード方式」の「その他」を左クリックで指定し、続けて「日本語 (シフト JIS)」を左クリックして選択した状態にします。「OK」を左クリックします。

※「プレビュー」で赤字になっている文字は、「日本語 (シフト JIS)」規格では適切に表示できない文字を表します。
つまり、それを「漢プロ」上で適切に表示するには、「外字」が必要になることを意味します。

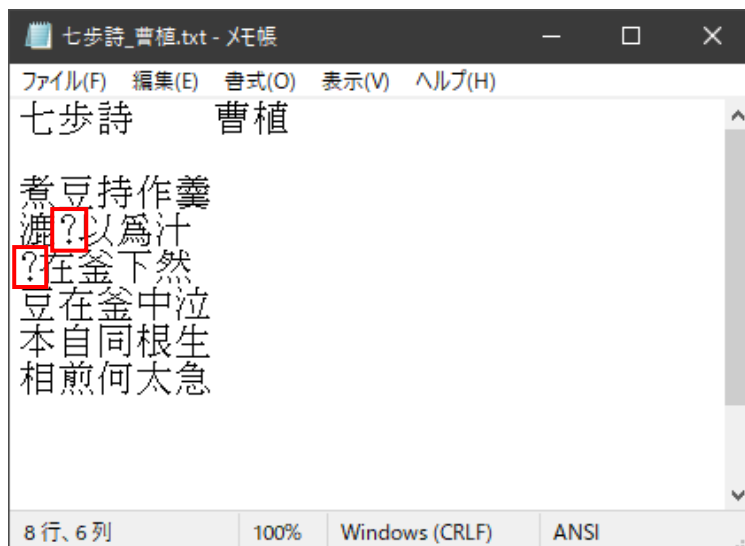
【6】下図のポップアップが表示されたら、「はい」を左クリックします。



【7】「WORD」を終了し、保存されたテキスト形式のファイル（「七歩詩_曹植(.txt)」）を左ダブルクリックで開くと、メモ帳が起動して右図のように表示されます。


※ 手順【5】で赤字になっていた文字は、「？」で表示されます。

※「漢プロ」に取り込む場合は、「七歩詩_曹植(.txt)」が「WORD」や「メモ帳」で開かれていると取り込めないで、終了させます。



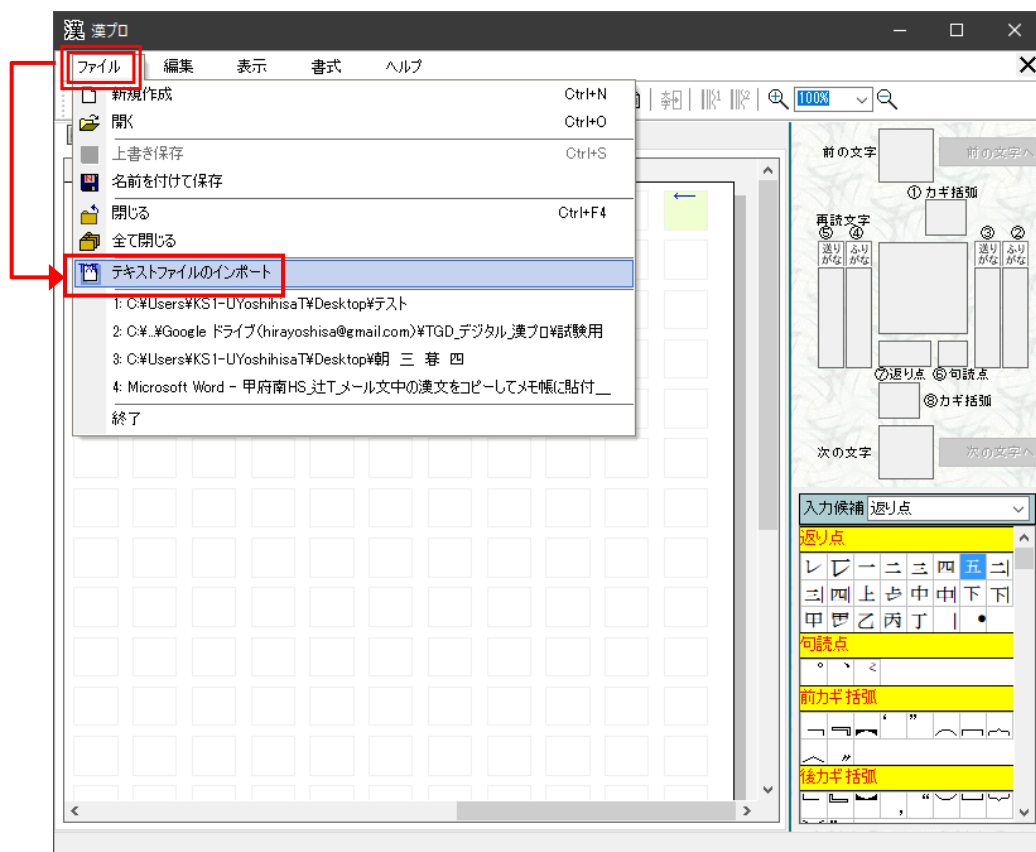
以下は、「日本語（シフト JIS）」規格の）テキスト形式ファイルを「漢プロ」に取り込む手順です。

【8】漢プロを起動します。以下の2つが主な方法ですが、(2)をお勧めします。

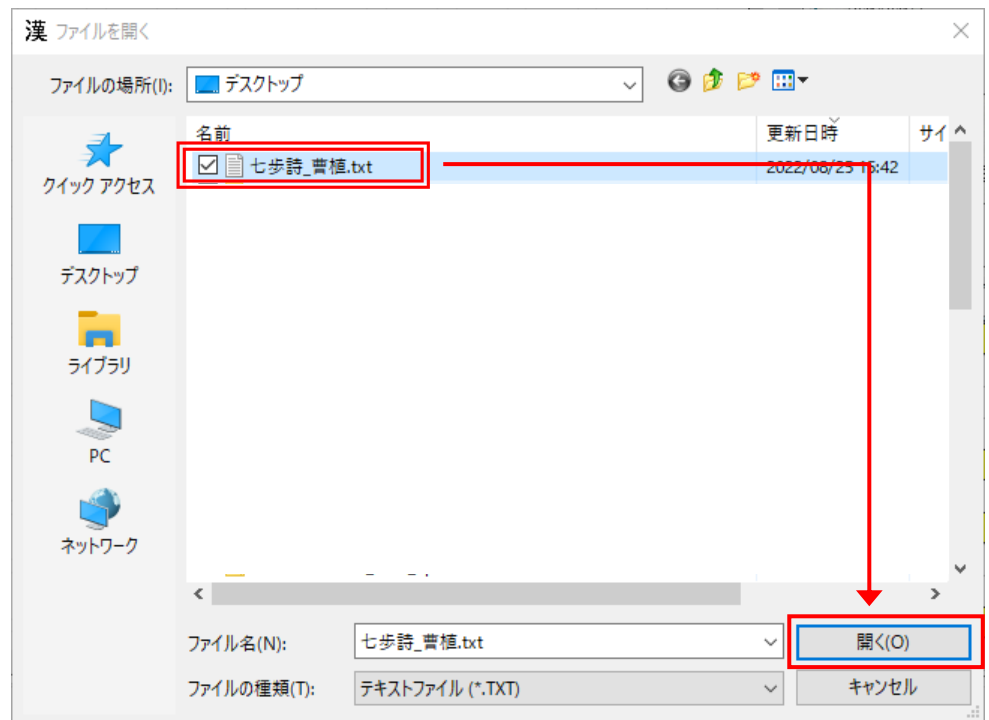
(1) デスクトップ上のショートカットアイコンから「漢プロ」を起動するか、スタートボタン  を左クリックして表示さえるアプリケーション一覧から「漢プロ」を起動します。

(2) すでに「WORD」ファイルに貼り付けられている（漢プロで編集可能な）漢文を左ダブルクリックする。
※手順【9】に進む前に、取り込みたい箇所（マス目）を左クリックしておきます。

【9】「ファイル」⇒「テキストファイルのインポート」の順に左クリックします。



【10】 取り込みたいファイルを左クリックして選択し、「開く」を左クリックします。



【11】 外字が必要な文字は「？」で表示されますが、桐原書店の教材用に用意された外字に該当する文字である場合は、外字リストをスクロールすると見つけることができます。

「？」のマスをクリックしてから、リストの外字を左クリックすると、マスの上に挿入されます。

